

製品名: オステオポンチンウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02804**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間、ハムスター、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.65mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 35 kDa; Observed MW: 35-100 kDa

抗原情報

遺伝子名	SPP1
別名	SPP1; BNSP; OPN; PSEC0156; Osteopontin; Bone sialoprotein 1; Nephropontin; Secreted phosphoprotein 1; SPP-1; Urinary stone protein; Uropontin
遺伝子 ID	6696
SwissProt ID	P10451
免疫原	ヒトオステオポンチンの組み換えタンパク質

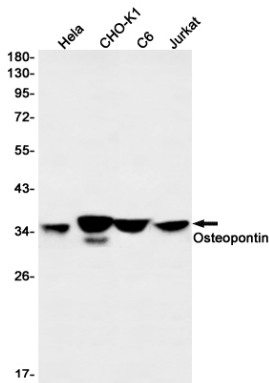
背景

オステオポンチンはハイドロキシアパタイトに強く結合する。石灰化マトリックスの不可欠な部分を形成すると考えられている。細胞-マトリックス相互作用に重要であると考えられる。オステオポンチンファミリーに属する。インテグリン α -V/ β -3 のリガンド。ヒトタンパク質には選択的スプライシングによって4つのアイソフォームが産生される。

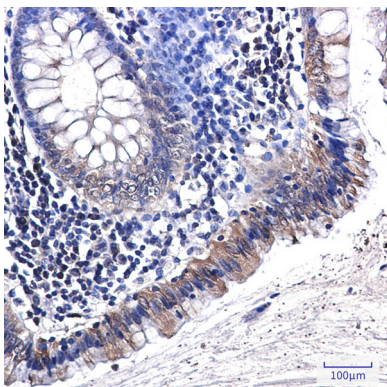
研究分野

心血管系

画像データ



オステオポンチン抗体を使用した、Hela、CHO-K1、C6、Jurkat 溶解物中のオステオポンチンのウエスタンブロット分析。



オステオポンチン抗体を使用したパラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。